

人健康影響に関するリスク評価(一次)評価 I の結果等

資料2-1
平成26年7月31日

				一般毒性			生殖発生毒性			変異原性	発がん性	全国推計排出量の情報	優先順位付け
				排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		変異原性 有害性 クラス	発がん性 有害性 クラス	全国推計排出量	優先順位 ◎>○>△
					水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ		水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ				
通し番号 ^{※7}	MITI番号	CAS番号	公示名称	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 ^{※1} 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎				
1	1-172	75-15-0	二硫化炭素	○	-	-	◎	-	-	2	-	1千トン超~1万トン以下	◎
3	2-6	110-54-3	n-ヘキサン	-	-	-	△	-	-	-	-	1万トン超	△
5	2-20	78-79-5	インブレン	-	-	-	-	-	-	-	2	100トン超~1千トン以下	△
6	2-35	74-87-3	クロロメタン (別名塩化メチル)	-	-	-	-	-	-	2	2	1千トン超~1万トン以下	△
8	2-37	67-66-3	クロロホルム	-	-	-	-	-	-	クラス外	2	1千トン超~1万トン以下	△
9	2-39	74-83-9	ブロモメタン (別名臭化メチル)	-	-	-	-	-	-	2	-	10トン超~100トン以下	△
10	2-53	75-00-3	クロロエタン	-	-	-	-	-	-	2	2	100トン超~1千トン以下	○
11	2-54	107-06-2	1, 2-ジクロロエタン	-	-	-	-	-	-	クラス外	2	100トン超~1千トン以下	△
14	2-125	542-75-6	1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D) ^{※5}									製造・輸入数量10トン以下	
15	2-129	74-89-5	メチルアミン	-	-	-	-	-	-	2	-	1千トン超~1万トン以下	△
16	2-134	124-40-3	ジメチルアミン	△	-	-	-	-	-	-	-	100トン超~1千トン以下	△
17	2-186	75-59-2	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキ シド	◎	-	-	-	-	-	クラス外	-	100トン超~1千トン以下	○
18	2-191	75-52-5	ニトロメタン	-	-	-	-	-	-	-	2	1トン超~10トン以下	△
21	2-229	106-88-7	1, 2-エポキシブタン	-	-	-	-	-	-	-	2	1トン超~10トン以下	△
22	2-275	106-89-8	エピクロロヒドリン	-	-	-	-	-	-	2	2	100トン超~1千トン以下	○
23	2-405	109-86-4	エチレンジグリコールモノメチルエーテ ル	-	-	-	-	-	-	2	-	100トン超~1千トン以下	△
24	2-410	109-59-1	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	△	-	-	-	-	-	クラス外	-	100トン超~1千トン以下	△
26	2-485	75-07-0	アセトアルデヒド	-	-	-	-	-	-	2	2	100トン超~1千トン以下	○
28	2-728	108-05-4	酢酸ビニル	-	-	-	-	-	-	2	2	1千トン超~1万トン以下	○
31	2-987	96-33-3	アクリル酸メチル	-	-	-	-	-	-	2	-	100トン超~1千トン以下	△
32	2-988	140-88-5	アクリル酸エチル	-	-	-	-	-	-	2	2	10トン超~100トン以下	△
34	2-1014	79-06-1	アクリルアミド	-	-	-	-	-	-	2	2	10トン超~100トン以下	△
35	2-1025	79-41-4	メタクリル酸	◎	-	-	-	-	-	-	-	1千トン超~1万トン以下	○
36	2-1263	60-00-4	エチレンジアミン四酢酸	-	-	-	-	-	-	2	-	1千トン超~1万トン以下	△

人健康影響に関するリスク評価(一次)評価 I の結果等

資料2-1
平成26年7月31日

				一般毒性			生殖発生毒性			変異原性	発がん性	全国推計排出量の情報	優先順位付け
				排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		変異原性 有害性 クラス	発がん性 有害性 クラス	全国推計排出量	優先順位 ◎>○>△
					水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ		水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ				
通し番号 ^{※7}	MITI番号	CAS番号	公示名称	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 ^{※1} 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎				
37	2-1276	139-13-9	ニトリロ三酢酸	-	-	-	-	-	-	-	2	10トン超~100トン以下	△
38	2-1508	75-05-8	アセトニトリル	-	-	-	-	-	-	2	-	100トン超~1千トン以下	△
40	2-1733	62-56-6	チオ尿素	-	-	-	-	-	-	2	2	10トン超~100トン以下	△
43	2-2863	822-06-0	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	○	-	-	-	-	-	-	-	10トン超~100トン以下	△
46	3-2	108-88-3	トルエン	-	-	-	△	-	-	2	-	1万トン超	○
47	3-4	100-42-5	スチレン	-	-	-	-	-	-	2	2	1千トン超~1万トン以下	○
48	3-5	98-83-9	イソプロベニルベンゼン (別名 α-メチルスチレン)	-	-	-	-	-	-	2	2	10トン超~100トン以下	△
50	3-28	100-41-4	エチルベンゼン	-	-	-	-	-	-	-	2	1万トン超	△
51	3-102	100-44-7	ベンジル=クロリド (別名塩化ベンジル)	-	-	-	-	-	-	2	2	10トン超~100トン以下	△
52	3-41	95-50-1	o-ジクロロベンゼン	-	-	-	-	-	-	2	-	100トン超~1千トン以下	△
53	3-41	106-46-7	p-ジクロロベンゼン	-	-	-	-	-	-	-	2	1千トン超~1万トン以下	△
54	3-105	62-53-3	アニリン	△	-	-	-	-	-	2	2	100トン超~1千トン以下	◎
55	3-185	108-45-2	m-フェニレンジアミン	○	-	-	-	-	-	-	-	10トン超~100トン以下	△
56	3-185	95-54-5	o-フェニレンジアミン	-	-	-	-	-	-	2	2	1トン超~10トン以下	△
58	3-194	95-51-2	o-クロロアニリン	-	-	-	-	-	-	2	-	1トン超~10トン以下	△
59	3-436	98-95-3	ニトロベンゼン	-	-	-	-	-	-	-	2	1トン超~10トン以下	△
60	3-442	100-00-5	p-クロロニトロベンゼン	-	-	-	-	-	-	2	2	10トン超~100トン以下	△
61	3-446	25321-14-6	ジニトロトルエン ^{※5}									1トン以下	
62	3-481	108-95-2	フェノール	-	-	-	-	-	-	2	-	1千トン超~1万トン以下	△
65	3-543	120-80-9	ピロカテコール(別名カテコール)	-	-	-	-	-	-	2	2	1トン超~10トン以下	△
66	3-1307	117-81-7	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	△	-	-	-	-	-	-	2	10トン超~100トン以下	△
67	3-1328	120-61-6	テレフタル酸ジメチル	-	-	-	-	-	-	2	-	10トン超~100トン以下	△
68	3-1334	100-21-0	テレフタル酸	◎	-	-	-	-	-	-	-	100トン超~1千トン以下	○

人健康影響に関するリスク評価(一次)評価 I の結果等

資料2-1
平成26年7月31日

				一般毒性			生殖発生毒性			変異原性	発がん性	全国推計排出量の情報	優先順位付け
				排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		変異原性 有害性 クラス	発がん性 有害性 クラス	全国推計排出量	優先順位 ◎>○>△
					水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ		水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ				
通し番号 ^{※7}	MITI番号	CAS番号	公示名称	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 ^{※1} 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎				
69	3-1362	552-30-7	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸 1, 2-無水物	◎	-	-	-	-	-	-	-	10トン超~100トン以下	○
70	3-4280	101-77-9	オクタデシルアミン(N-B)トリフェ ニルボラン ^{※5}									製造・輸入数量10トン以下	
72	4-40	101-14-4	4, 4'-ジアミノジフェニルメタン(別 名4, 4'-メチレンジアニリン) ^{※5}									1トン以下	
73	4-275	101-14-4	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロ ジフェニルメタン (別名4, 4'-メチレンビス(2-クロ ロアニリン))	-	-	-	-	-	2	1		1トン超~10トン以下	◎
74	4-118	101-68-8	メチレンビス(4, 1-フェニレン)= ジイソシアネート	○	-	-	-	-	-	2		10トン超~100トン以下	△
76	4-311	91-20-3	ナフタレン	-	-	-	-	-	-	2		100トン超~1千トン以下	△
78	4-800	91-84-1	3, 3'-ジクロロベンジジン ^{※5}									1トン以下	
79	4-1715		ピシクロ[2, 2, 1]ヘプタン-2, 5 (又は2, 6)-ジイル=ジシアニドの 混合物 ^{※5}									1トン以下	
80	5-839	123-91-1	1, 4-ジオキサン	-	-	-	-	-	-	2		100トン超~1千トン以下	△
81	5-859	110-91-8	モルホリン	-	-	-	-	-	2	-		10トン超~100トン以下	△
82	5-1097	105-60-2	ε-カプロラクタム	-	-	-	-	-	2	クラス外		100トン超~1千トン以下	△
83	5-6268	971-66-4	ピリジン-トリフェニルボラン(1/ 1)	-	-	-	-	-	クラス外	-		10トン超~100トン以下	-
84	5-6271	14915-37-8	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オ ラト)銅	-	-	-	-	-	クラス外	-		100トン超~1千トン以下	-
85	5-6783	40839-73-4	ジカリウム=ピベラジン-1, 4-ピ ス(カルボジチオアート) ^{※4}	△	-	-	△	-	2	-		1千トン超~1万トン以下	○
87	7-1279	25068-38-6	4, 4'-イソプロピリデンジフェノ ールと1-クロロ-2, 3-エポキシ ロバンの重縮合物(別名ビスフェ ノールA型エポキシ樹脂)(液状のも のに限る。)	-	-	-	-	-	2 ^{※2}	-		10トン超~100トン以下	△
90	2-201	67-56-1	メタノール	◎	-	-	-	-	クラス外	-		1万トン超	○
91	2-302	111-42-2	ジエタノールアミン	○	-	-	-	-	クラス外	2		100トン超~1千トン以下	○
92	2-689	79-21-0	過酢酸	-	-	-	-	-	クラス外	-		10トン超~100トン以下	-
93	2-690	108-24-7	無水酢酸	-	-	-	-	-	クラス外	-		10トン超~100トン以下	-

人健康影響に関するリスク評価(一次)評価 I の結果等

資料2-1
平成26年7月31日

				一般毒性			生殖発生毒性			変異原性	発がん性	全国推計排出量の情報	優先順位付け
				排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		排出源ごとの 暴露シナリオ	用途等に応じた暴露シナリオ ^{※3}		変異原性 有害性 クラス	発がん性 有害性 クラス	全国推計排出量	優先順位 ◎>○>△
					水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ		水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ				
通し番号 ^{※7}	MITI番号	CAS番号	公示名称	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 ^{※1} 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎				
94	2-984	79-10-7	アクリル酸	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	100トン超~1千トン以下	-
95	2-1146	3926-62-3	クロロ酢酸ナトリウム	-	-	-	-	-	-	-	-	1トン超~10トン以下	-
97	1-375	7803-49-8	ヒドロキシルアミン	-	-	-	-	-	-	-	2	10トン超~100トン以下	△
99	2-158	109-55-7	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1千トン超~1万トン以下	-
102	2-207	67-63-0	イソプロピルアルコール	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1万トン超	-
103	2-217	111-87-5	1-オクタノール	-	-	-	-	-	-	2	-	10トン超~100トン以下	△
105	2-230	107-21-1	エチレングリコール	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1万トン超	-
106	2-234	57-55-6	プロパン-1, 2-ジオール	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1万トン超	-
107	2-301	141-43-5	2-アミノエタノール	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1千トン超~1万トン以下	-
108	2-308	102-71-6	トリエタノールアミン	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1千トン超~1万トン以下	-
109	2-407 2-2424 7-97	111-76-2	2-プトキシエタノール	-	-	-	-	-	-	クラス外	2	1千トン超~1万トン以下	△
110	2-422	111-90-0	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1千トン超~1万トン以下	-
111	2-494	78-84-2	イソブチルアルデヒド	-	-	-	-	-	-	2	-	100トン超~1千トン以下	△
112	2-510	107-22-2	グリオキサール	-	-	-	-	-	-	2	-	100トン超~1千トン以下	△
113	2-521	107-02-8	アクロレイン ^{※5}	-	-	-	-	-	-	-	-	1トン以下	-
114	2-542	67-64-1	アセトン	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1万トン超	-
115	2-542	78-93-3	メチルエチルケトン	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1万トン超	-
116	2-542	108-10-1	メチルイソブチルケトン	-	-	-	-	-	-	クラス外	2	1万トン超	△
117	2-670	64-18-6	ギ酸	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	100トン超~1千トン以下	-
118	2-740	112-07-2	2-プトキシエチル=アセタート	-	-	-	-	-	-	-	2	100トン超~1千トン以下	△
119	2-1145	79-11-8	クロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	2	-	10トン超~100トン以下	△
120	2-1277	5064-31-3	トリナトリウム=2, 2', 2''-ニトリ ロトリアセタート ^{※6}	-	-	-	-	-	-	-	2	1千トン超~1万トン以下	△
122	2-1673	77-78-1	硫酸ジメチル	-	-	-	-	-	-	2	2	1千トン超~1万トン以下	○

人健康影響に関するリスク評価(一次)評価 I の結果等

資料2-1
平成26年7月31日

				一般毒性			生殖発生毒性			変異原性	発がん性	全国推計排出量の情報	優先順位付け
				排出源ごとの 曝露シナリオ	用途等に応じた曝露シナリオ ^{※3}		排出源ごとの 曝露シナリオ	用途等に応じた曝露シナリオ ^{※3}		変異原性 有害性 クラス	発がん性 有害性 クラス	全国推計排出量	優先順位 ◎>○>△
					水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ		水系の非点源 シナリオ	大気系の非点源 シナリオ				
通し番号 ^{※7}	MITI番号	CAS番号	公示名称	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 ^{※1} 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク統合指標 ◎>○>△	リスク懸念 有無 懸念:◎	リスク懸念 有無 懸念:◎				
124	2-3049	71-36-3	1-ブタノール	○	-	-	-	-	-	クラス外	-	1千トン超~1万トン以下	△
125	3-3 3-60	1330-20-7	キシレン	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	1万トン超	-
126	3-22	98-82-8	クメン	-	-	-	-	-	-	-	2	10トン超~100トン以下	△
127	3-499 4-57	95-48-7	o-クレゾール ^{※6}	-	-	-	-	-	-	-	2	1トン超~10トン以下	△
129	3-2214	26471-62-5	1, 3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	-	-	-	-	-	-	-	2	10トン超~100トン以下	△
131	3-2376	108-94-1	シクロヘキサノン	-	-	-	-	-	-	4	2	1千トン超~1万トン以下	△
132	3-2381 3-2389	78-59-1	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	-	-	-	-	-	-	-	2	100トン超~1千トン以下	△
135	5-53	109-99-9	テトラヒドロフラン	-	-	-	-	-	-	-	2	1千トン超~1万トン以下	△
136	5-113	872-50-4	N-メチル-2-ピロリドン	-	-	-	-	-	-	クラス外	-	100トン超~1千トン以下	-
140	3-1884 3-1906 3-1949	25155-30-0	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	-	-	-	-	-	-	-	-	1万トン超	-

※1 「リスク懸念」とは、曝露量(又は曝露濃度)(人の健康に対する場合は摂取量、生態の場合はPEC)が有害性評価値(生態の場合はPNEC)以上の場合を指す。
 ※2 事業者からの有害性情報(発がん性試験の結果等)の提出により、変異原性については実質的に懸念がないことが示されている。
 ※3 各シナリオの用途については、評価Ⅱで今後精査する予定のものである。
 ※4 変化物の二硫化炭素の有害性データが優先評価化学物質の指定根拠となっていることから、二硫化炭素の有害性情報を用いて評価Ⅰを実施している。
 ※5 灰色塗り潰しの物質は、製造・輸入数量の全国合計値が10トン以下のため、リスク評価Ⅰの対象外(通し番号14、70)又はリスク評価Ⅰの対象として排出量を推計したところ、全国合計排出量が10トン以下のため、リスク推計対象外(通し番号61、72、78、79、113)。
 ※6 通し番号120、127は、それぞれ通し番号152、156に包含され、平成25年12月20日付けで取り消された。
 ※7 昨年度までにリスク評価Ⅱへ進んだ物質及び生態影響の観点のみから優先指定されている物質は除いているため、通し番号は不連続。